

受 検 票

学科(コース)・系			
※受検番号	第	号	
ふりがな			
氏 名			
生年月日	昭和 平成	年 月 日	生 日
出身学校名	学校		
福岡県立 高等学校長 志願先高等 学校長公印			
※特別検査場	福岡県立	高等学校	
第2志望校	福岡県立 全日制課程	高等学校 科 コース	系

- (注) 1 ※印欄は高等学校で記入する。
 2 この受検票の交付をもって、領収証紙納付書(入学選考料)の受付証交付に代える。

(様式1A)

受付年月日	受付番号	受付者
入 学 願 書 令和6年 月 日		
福岡県立 貴校	高等学校長 殿 課程 (コース) 系	に入学を志願します。
区分	本人	保 護 者
ふりがな		
氏 (自署)		
生 年 月 日	昭和 平成	年 月 日 生
現 住 所		
出身学校名	学校	本人との関係
特別検査場	福岡県立	高等学校
第2志望校	福岡県立 全日制課程	高等学校 科 コース
		系
		備考

- (注) 1 要項(三)の3の(2)により、特別検査場で受検することを希望する者は、特別検査場欄に希望する特別検査場校名を記入すること。
 2 本人との関係欄には、例えば父、母、叔父等と記入すること。
 3 第2志望校欄は、合格した場合に入学の意志が確実な場合のみ、第2志望校として志願する高等学校(学科・コース・系)を記入すること。
 4 第2志望校として志願できる高等学校(学科・コース・系)は、要項(七)の1に記載するとおりであり、これ以外の高等学校(学科・コース・系)が記入された場合は、第2志望による志願は無効とする。

通学に関する誓約書

令和6年 月 日

現住所

(_____)

本人氏名(自署)

保護者氏名(自署)

本人入学の上は、上記現住所から通学します。
もし、学区外から通学する事情が生じたときは、その属する学区の
高等学校に転学するなど、貴職の指示に従います。

(注)「学区外高等学校入学志願申請書」を提出した者は、学区内の居住予定の住所を現住所欄
()内に記入すること(居住地が県外にある者の出願の特例に係るものは除く。)

受検者心得

- この受検票は検査当日必ず携帯し、受検中は監督者に見えるように常に机の上に置いておくこと。
- 受検に当たって必要なもの
受検票・鉛筆(シャープペンシルも可)・消しゴム・鉛筆削り
- 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、その他学力検査の公正さを損なうおそれのあるものの検査室への持ち込みは認めない。

4 検査期日
令和6年3月5日(火)

5 検査時間割

	教科	検査時間
1	国語	9:40~10:30
2	数学	10:50~11:40
3	社会	12:00~12:50
4	理科	13:55~14:45
5	外国語(英語)	15:05~16:00

(様式 2A)

学区外高等学校入学志願申請書

令和 6 年 月 日

福岡県教育委員会教育長 殿

本人氏名(自署)

保護者氏名(自署)

下記のとおり申請します。

本人	現住所		保護者	現住所	
	出身学校名	()		氏名	
	氏名			氏名	
	生年月日	昭和 年 月 日生 平成		氏名	

志願先高等学校

福岡県立

高等学校

理由 (具体的に記述すること。)

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 6 年 月 日

学校長 印

- (注) 1 離島、へき地 (へき地学校及び準へき地学校として「へき地等学校の指定に関する規則」(昭和 46 年福岡県教育委員会規則第 10 号)において指定された学校の学区をいう。)の居住者が学区外高等学校を志願する場合は、出身学校名の欄の () 内に出身小学校 (義務教育学校前期課程を含む。) 名を記入すること。
- 2 上記 (注) 1 の場合にあつては、志願先高等学校学区内に居住する身元引受人の書類 (様式 2B) を添付すること。
- 3 この申請書は、他の必要書類とともに志願先高等学校長に提出すること。

(様式2B)

学区外高等学校入学のための
身元引受書

令和6年 月 日

福岡県教育委員会教育長 殿

現住所

身元引受人氏名(自署)

志願者との関係

志願者 が入学の上は、その身元を引き受け、
私の住居から通学するようにします。

(注) 1 身元引受人の住民票の写しを添付すること。

2 この書類は、県内の離島、へき地(へき地学校及び準へき地学校として「へき地等学校の指定に関する規則」(昭和46年福岡県教育委員会規則第10号)において指定された学校の学校区をいう。)の在住者が学区外の高等学校を志願する場合のみ、志願先高等学校長へ提出すること。

(様式3A)

令和6年 月 日

福岡県立 高等学校長 殿

学校長 印

志 願 変 更 届

さきに貴校を志願していた本校生徒（卒業生）は
（受検番号第 号）
高等学校に志願を変更しますので、提出書類の還

付をお願いします。

..... (切取り)

(様式3B)

令和6年 月 日

高等学校長 殿

福岡県立 高等学校長 印

志 願 変 更 証 明 書

下記の者は令和6年 月 日本校に志願変更届を提出したことを証
明します。

記

- 1 出身学校名
- 2 志願者氏名
- 3 受検番号 第 号

(様式4)

令和6年 月 日

福岡県立 高等学校長 殿
(特別検査場責任者)

福岡県立 高等学校長 印

学 力 検 査 依 頼 書

下記の者は住所が遠隔地などのため3月5日の学力検査を貴校に依頼
します。

記

1 出身学校名

2 現 住 所

3 志 願 者 氏 名

4 受 検 番 号 第 号

..... (切取り)

令和6年 月 日

福岡県立 高等学校長 殿

福岡県立 高等学校長 印
(特別検査場責任者)

学 力 検 査 承 諾 書

令和6年 月 日付で貴校から依頼のあった

〔出身学校
受検番号 第 号〕についての学力検査を当校で実施するこ

とを承諾します。

調査書

(様式5)

※受験番号 (受験番号)		※志願変更後 の受験番号		※居住証明 <input type="checkbox"/> 志願者は2年以上本校に在学し、上記住所に2年以上引き続きいて 保護者とともに居住している。											
				現住	住所										
A	学籍の記録	姓 名	ふりがな	性別	生年月日	昭和 平成	年 月 日	生 年 月 日	昭和 平成 令和	年 月 日	卒業等	卒業見込み・卒業	年 月 日	出生日	
B	各教科の学習の記録	評	1年	2年	3年	3年 評定数値の 合計									
		定	知識・技能	思考・ 判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語 (英語)	
		観													
E	出欠の記録	1年													
		2年													
E	出欠の記録	3年													
		健康の記録													
G	特別活動の記録	校行事													
		1年													
		2年													
G	特別活動の記録	3年													
		学級活動													
		生徒会活動													
□ 特記事項なし															
H	総合	1年													
		2年													
		3年													
D	行動の記録	基本的な生活習慣													
		健康・体力の向上													
		自主・自律													
		責任感													
		創意工夫													
思いやり・協力 生命尊重・自然愛護 勤労・奉仕 公正・公平 公共心・公德心															
見所 記載担当者職・氏名															

令和____年____月____日

所在地

学校長

公印

【平成31年3月から令和3年3月の卒業生用】

志願校		所在地		調査		調		書		所在地		調査		調		書		所在地		調査		調		書			
		校名	番	年	月	日	年	月	日	年	月	日	年	月	日	年	月	日	年	月	日	年	月	日	年	月	日
志願校	校名	番	年	月	日	年	月	日	年	月	日	年	月	日	年	月	日	年	月	日	年	月	日	年	月	日	
※受番	検号	※志願変更後の受検番号		性別	氏名		生年月日	昭和 平成	年	月	日	現住所	卒業等	昭和 平成 令和	年	月	日	卒業見込み・卒業	欠席日数	備考	異常なし		疾病等	備考	※摘要		
D 各教科の学習の記録		教科	観点別学習状況	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
国語	国語への関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力 言語についての知識・理解・技能 社会的対象への関心・意欲・態度 社会的な思考・判断・表現 資料活用の技能 社会的対象についての知識・理解 数学への関心・意欲・態度 数学的な見方や考え方 数学的な技能 数量や図形などについての知識・理解 自然現象への関心・意欲・態度 科学的な思考・表現 観察・実験の技能 自然現象についての知識・理解 音楽への関心・意欲・態度 音楽表現の創意工夫 音楽表現の技能 鑑賞の能力 美術への関心・意欲・態度 発想や構想の能力 創造的な技能 鑑賞の能力 運動や健康・安全への関心・意欲・態度 運動や健康・安全についての思考・判断 運動の技能 運動や健康・安全についての知識・理解 生活や技術への関心・意欲・態度 生活を工夫し創造する能力 生活の技能 生活や技術についての知識・理解 コミュニケーションへの関心・意欲・態度 外国語表現の能力 外国語理解の能力 言語や文化についての知識・理解	国語	国語への関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力 言語についての知識・理解・技能 社会的対象への関心・意欲・態度 社会的な思考・判断・表現 資料活用の技能 社会的対象についての知識・理解 数学への関心・意欲・態度 数学的な見方や考え方 数学的な技能 数量や図形などについての知識・理解 自然現象への関心・意欲・態度 科学的な思考・表現 観察・実験の技能 自然現象についての知識・理解 音楽への関心・意欲・態度 音楽表現の創意工夫 音楽表現の技能 鑑賞の能力 美術への関心・意欲・態度 発想や構想の能力 創造的な技能 鑑賞の能力 運動や健康・安全への関心・意欲・態度 運動や健康・安全についての思考・判断 運動の技能 運動や健康・安全についての知識・理解 生活や技術への関心・意欲・態度 生活を工夫し創造する能力 生活の技能 生活や技術についての知識・理解 コミュニケーションへの関心・意欲・態度 外国語表現の能力 外国語理解の能力 言語や文化についての知識・理解																								
E 総合学習の時間記録		1年	2年	3年	F 特別活動記録		1年	2年	3年	G 行動記録		1年	2年	3年	H 総合所見		I 居住証明		志願者は2年以上本校に在学し、 市区町村番地番号 に2年以上引き続き住んでいる。 この調査書は本校の調査書作成委員会で作成したもので事実と相違ないことを証明する。 令和 年 月 日 校長 公印								
I 居住証明		志願者は2年以上本校に在学し、 市区町村番地番号 に2年以上引き続き住んでいる。		この調査書は本校の調査書作成委員会で作成したもので事実と相違ないことを証明する。 令和 年 月 日 校長 公印																							

I 調査書の記入について

1 様式

作成する様式については、以下のとおりとする。

- (1) 令和6年3月卒業見込みの者, 令和5年3月卒業者, 令和4年3月卒業者及び平成30年3月以前の卒業者

調査書(様式5)をA4判で作成すること。

- (2) 平成31年3月から令和3年3月の卒業者

調査書(様式5)【平成31年3月から令和3年3月の卒業者用】をA3判で作成すること。

2 記入要領

以下の要領により記入すること。

なお、以下A～Hは、調査書(様式5)に対応しているため、調査書(様式5)【平成31年3月から令和3年3月の卒業者用】については、それぞれ該当する欄の要領を参照して記入すること。

A 学籍の記録

- (1) 志願者欄は、志願者の氏名、ふりがな、性別、生年月日、卒業等、現住所を記入する。
- (2) 教育的配慮が必要な外国籍等の生徒の記入方法については、ふりがな、氏名ともに本名を記入し、上段に括弧書きで通称を記入する。

ふりがな	(つうしょう) ほんみょう
氏名	(通称) 本名

- (3) 卒業等欄は、卒業見込み又は卒業の該当するものを○で囲み、その年月日を記入する。
- (4) 「居住証明」については、該当する者について☑する。

※ 区域外就学者、学区外からの志願者及び過年度中学校卒業者は☑せず、住民票の写し(本人、保護者及び世帯主との続柄が記載され、原則として3か月以内に交付されたもの。なお、マイナンバーの記載がないもの。)を添付すること。

B 各教科の学習の記録

- (1) 評定欄は、第1学年及び第2学年分については、中学校生徒指導要録(以下「指導要録」という。)から転記する。第3学年分については、指導要録の記入要領に準じて、「十分満足できるものうち、特に程度が高い」状況と判断されるものを5、「十分満足できる」状況と判断されるものを4、「おおむね満足できる」状況と判断されるものを3、「努力を要する」状況と判断されるものを2、「一層努力を要する」状況と判断されるものを1として記入する。
- (2) 観点別学習状況欄は、指導要録の記入要領に準じて観点ごとに「十分満足できる」状況と判断されるものをA、「おおむね満足できる」状況と判断されるものをB、「努力を要する」状況と判断されるものをCとして記入する。

なお、【平成31年3月から令和3年3月の卒業者用】については、第1学年欄及び第2学年欄を空欄とすること。

C 総合的な学習の時間の記録

総合的な学習の時間の記録については、指導要録の記入要領に準じて、この時間に行った学習活動及び指導の目標や内容に基づいて定めた評価の観点を踏まえて特記すべき事項を記入する。

D 行動の記録

第3学年の行動の記録について、指導要録の記入要領に準じて項目ごとにその趣旨に照らして十分満足できる状況にあると判断される場合には、○印を記入する。

E 出欠の記録

(1) 欠席日数欄は、学年ごとの欠席日数を記入する。ただし、第3学年に在学中の者は、令和5年12月末日現在で記入する。

(2) 欠席日数欄は、欠席がない場合は^{ゼロ}0と記入する。

(3) 備考欄の記入は次のとおりとする。

ア 欠席日数が0日から6日までの場合は空欄とする。

イ 欠席日数が7日から29日までの場合はその中に連続7日以上のものであれば欠席の主な理由を記入し、なければ備考欄に斜線を引く。

ウ 欠席日数が30日以上の場合は欠席の主な理由を記入する。

F 健康の記録

修学上留意すべき疾病がある場合、修学上配慮すべき事項がある場合、又は、健康に関する指導について特に必要がある場合は、当該事項について備考欄に記入し、それ以外の場合は、特記事項なしに☑する。

なお、【平成31年3月から令和3年3月の卒業生用】については、修学上留意すべき疾病がある場合及び修学上配慮すべき事項がある場合はその事項を疾病等の欄に記入し、健康に関する指導上、特に必要な事項がある場合は備考欄に記入する。それ以外の場合は、異常なしを○で囲み、他の欄の記入を要しない。

G 特別活動の記録

特別活動の記録については、指導要録の記入要領に準じて、十分満足できる状況にあると判断される場合には、○印を記入する。

H 総合所見

総合所見については、以下の事項等を総合的に記入する。

(1) 各教科や総合的な学習の時間の学習に関する所見

なお、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の各必修教科に関して、それぞれの学習成果が十分選抜の資料として生かされるよう、指導要録の学習の記録の観点等を参考として、特記すべき事項を記入すること。

(2) 特別活動における生徒の活動に関する主な事実及び所見

(3) 学習に対する努力や学習態度等の日常の学習状況

(4) 進路に対する意識

- (5) 学校内外におけるスポーツ活動・文化活動・社会活動・ボランティア活動等
- (6) 趣味・特技
- (7) その他進学上参考となる事項等

その他

- (1) 記載担当者職・氏名欄は当該志願者の調査書を記載した者の職・氏名を記入する。
- (2) 証明年月日，所在地，学校名を記入し，公印を押印する。
- (3) 義務教育学校にあっては，様式中の1年，2年，3年をそれぞれ，7年，8年，9年と読み替えて記入する。
- (4) ※印の欄は，志願先高等学校で記入する。

II 調査書の記入不備等の場合について

調査書は，入学者選抜のために必要かつ重要な資料であるので，志願先高等学校長が不備であると判断したものについては，受け付けることができない。

III 過年度中学校卒業者に係る調査書の記入上の留意点について

過年度中学校卒業者の調査書の記入に当たっては，以下の点に留意すること。

- 1 「平成30年3月以前の卒業者に係る調査書」について
「B 各教科の学習の記録」欄から「H 総合所見」欄までは空欄になること。
- 2 【平成31年3月から令和3年3月の卒業者用】の「志望校」欄については，記入を要しないこと。
- 3 「B 各教科の学習の記録」（【平成31年3月から令和3年3月の卒業者用】については「D 各教科の学習の記録」）の「評定（第3学年）」欄について
 - (1) 令和3年3月から令和5年3月の卒業者については，卒業見込みで作成した評定一覧表の評定値を転記すること。
 - (2) 平成31年3月から令和2年3月の卒業者については，卒業見込みで作成した評定一覧表又は学級評定一覧表の評定値を転記すること。※ 評定一覧表の作成については，31 ページの「II 過年度中学校卒業者に係る評定一覧表の取扱いについて」に留意すること。
- 4 「A 学籍の記録」欄の「居住証明」及び【平成31年3月から令和3年3月の卒業者用】の「I 居住証明」欄について
過年度中学校卒業者については，証明はできないこと（この欄は，空欄とすること）。
なお，この場合，住民票の写し（本人，保護者及び世帯主との続柄が記載され，原則として3か月以内に交付されたもの。なお，マイナンバーの記載がないもの。）を添付すること。

(様式 6)

令和
平成

年度卒業（見込み）第 3 学年 評定一覧表

（ 第 枚中の 枚 ）

学校長 印

区分 番号	氏 名	評 定										備考	
		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語 (英語)	段階値の合計		
1													
2													
3													
4													
5													
6													
7													
8													
9													
10													
11													
12													
13													
14													
15													
16													
17													
18													
19													
20													
21													
22													
23													
24													
25													
26													
27													
28													
29													
30													
31													
32													
33													
34													
35													
36													
37													
38													
39													
40													
小計												※	
小 計	評定 5 の数											a	a×5
	評定 4 の数											b	b×4
	評定 3 の数											c	c×3
	評定 2 の数											d	d×2
	評定 1 の数											e	e×1
	計												

※欄の数字は一致すること。

I 評定一覧表（様式6）作成上の留意点について

- 1 A4判で作成すること。
- 2 氏名欄は、全員について記入すること。なお、学級ごとに作成する必要はないこと。
- 3 評定欄は、学年全員についてその評定を記入すること。2枚以上になるときは各紙に小計を記入し、最後の用紙に学年全員の合計欄を作り記入すること。
- 4 評定は、目標に準拠した評価（いわゆる絶対評価）による評定を記入すること。
- 5 ※欄の数は一致するものであること。
- 6 原則として、特別支援学級に在籍する生徒についても学年全員の合計に加えること。また、特別支援学級に在籍する生徒で特別の教育課程を編成している場合は、その旨備考欄に記入すること。
- 7 普通学級に在籍する生徒と特別支援学級に在籍する生徒の評定一覧表を別葉（普通学級に係るものを1組、特別支援学級に係るものを1組）として作成しても差し支えない。
なお、受検者がいない特別支援学級の評定一覧表については、必ずしも提出の必要はないが、作成しておくことが望ましいものであること。
- 8 義務教育学校にあつては、様式中の第3学年を第9学年と読み替えて記入すること。

II 過年度中学校卒業者に係る評定一覧表の取扱いについて

過年度中学校卒業者の評定一覧表の取扱いについては、以下のとおりとするので、留意すること。

なお、提出の際は、様式中「(見込み)」を二重線で消すこと。

- 1 令和5年3月卒業者・・・卒業見込みで作成した評定一覧表を提出すること。
 - 2 令和4年3月卒業者・・・卒業見込みで作成した評定一覧表を提出すること。
 - 3 令和3年3月卒業者・・・卒業見込みで作成した評定一覧表を提出すること。
 - 4 令和2年3月卒業者・・・学級評定一覧表又は卒業見込みで作成した評定一覧表を提出すること。
 - 5 平成31年3月卒業者・・・学級評定一覧表又は卒業見込みで作成した評定一覧表を提出すること。
 - 6 平成30年3月以前の卒業者・・・提出の必要なし。
- ※ 学級評定一覧表・・・志願者が在籍した学級の生徒全員分の評定を中学校生徒指導要録から要項様式「様式6」に転記したもの。

受 検 票

学科(コース)系	
※ 受検番号	第 号
ふりがな	
氏 名	
生年月日	平成 年 月 日生
出身学校名	学校
福岡県立 高等学校長 志願先高等 学校長公印	

- (注) 1 ※印欄は高等学校で記入する。
 2 この受検票の交付をもって、領収証紙納付書（入学選考料）の受付証交付に代える。

(切 取 り)

受付年月日	受付番号	受付者
(様式特1A)		
特 色 化 選 抜 入 学 願 書 令和6年 月 日		
福岡県立 高等学校校長 殿		
貴校全日制課程 (科 ース) に入学を志願します。 系		
区分	本人	保 護 者
ふりがな		
氏 名 (自 署)		
生 年 月 日	平 成 年 月 日 生	
現 住 所		
出身学校名	学校	本人との関係
備 考	「本人との関係」欄には、例えば父、母、叔父等と記入すること。	

受 検 者 心 得

1 この受検票は面接、作文、実技試験
当日必ず携行すること。

2 面接期日及び集合時刻

令和6年1月 日 ()

時 分

3 作文期日及び集合時刻

令和6年1月 日 ()

時 分

4 実技試験期日及び集合時刻

令和6年1月 日 ()

時 分

(切 取 り)

通 学 に 関 す る 誓 約 書

令和6年 月 日

現 住 所

()

本 人 氏 名(自署)

保 護 者 氏 名(自署)

本人入学の上は、上記現住所から通学します。
もし、学区外から通学する事情が生じたときは、その属する学区の
高等学校に転学するなど、貴職の指示に従います。

(注)「学区外高等学校入学志願申請書」を提出した者は、学区内の居住予定の住所を現住所欄
()内に記入すること(居住地が県外にある者の出願の特例に係るものは除く。)

受 検 票

学科(コース)					
※ 受検番号	第	号			
ふりがな					
氏 名					
生年月日	平成	年	月	日	生
出身 学校名	学校				
福岡県立 高等学校長 志願先高等 学校長公印					

- (注) 1 ※印欄は高等学校で記入する。
 2 この受検票の交付をもって、領収証紙納付書（入学選考料）の受付証交付に代える。

(切 取 り)

(様式連 1A)		受付年月日	受付番号	受付者
連 携 型 選 抜 入 学 願 書				
福岡県立 高等学校長 殿		令和 6 年	月	日
貴校全日制課程 (コース) 科に入学を志願します。				
区分	本人	保 護 者		
ふりがな				
氏 名 (自 署)				
生 年 月 日	平成	年	月	日生
現 住 所				
出身学校名	学校		本人との関係	
備 考	「本人との関係」欄には、例えば父、母、叔父等と記入すること。			

通学に関する誓約書

令和6年 月 日

現住所

本人氏名(自署)

保護者氏名(自署)

本人入学の上は、上記現住所から通学します。
もし、学区外から通学する事情が生じたときは、その属する学区の
高等学校に転学するなど、貴職の指示に従います。

受検者心得

1 この受検票は面接当日必ず携行
すること。

2 面接期日及び集合時刻

令和6年1月 日 ()

時 分

(切 取 り)

受 検 票

学科(コース)・系	
※ 受検番号	第 号
ふりがな	
氏 名	
生年月日	平成 年 月 日生
出身 学校名	学校
福岡県立 高等学校長 志願先高等 学校長公印	

- (注) 1 ※印欄は高等学校で記入する。
 2 この受検票の交付をもって、領収証紙納付書（入学選考料）の受付証交付に代える。

(切 取 り)

(様式推 1A)		推 薦 入 学 願 書	令和6年 月 日	受付番号	受付者
福岡県立 高等学校長 殿		貴校全日制課程（コース）に入学を志願します。			
科 系		本 人	保 護 者		
区分	ふりがな				
	氏名 (自署)				
生年月日	平成 年 月 日生				
現住所					
出身学校名	学校			本人との関係	
備考					「本人との関係」欄には、例えば父、母、叔父等と記入すること。

受 検 者 心 得

1 この受検票は面接、作文、実技試験
当日必ず携帯すること。

2 面接期日及び集合時刻

令和6年2月 日 ()

時 分

3 作文期日及び集合時刻

令和6年2月 日 ()

時 分

4 実技試験期日及び集合時刻

令和6年2月 日 ()

時 分

(切 取 り)

通 学 に 関 す る 誓 約 書

令和6年 月 日

現 住 所

(_____)

本人氏名(自署)

保護者氏名(自署)

本人入学の上は、上記現住所から通学します。
もし、学区外から通学する事情が生じたときは、その属する学区の
高等学校に転学するなど、貴職の指示に従います。

(注)「学区外高等学校入学志願申請書」を提出した者は、学区内の居住予定の住所を現住所欄
()内に記入すること(居住地が県外にある者の出願の特例に係るものは除く。)

受 検 票

学科(コース)系	第 号
※ 受検番号	
ふりがな	
氏 名	
生年月日	昭和 年 月 日生 平成
出 身 学 校 名	学校
福岡県立 高等学校長 志願先高等 学校長公印	

- (注) 1 ※印欄は高等学校で記入する。
 2 この受検票の交付をもって、領収証紙納付書（入学選考料）の受付証交付に代える。

(切 取 り)

受付年月日		受付番号	受付者
(様式補1A)			
補 充 募 集 入 学 願 書 令和6年 月 日			
福岡県立 高等学校長 殿			
貴校 課程 (コース) に入学を志願します。			
科 系			
区分	本人	保護者	
ふりがな			
氏名 (自署)			
生年月日	昭和 年 月 日生 平成		
現住所			
出身学校名	学校	本人との関係	
初回受検校 (志願課程)	立 高等学校 (課程)		
初回受検校での学科 (コース) 系・受検番号	(コース) 系 第 号		「本人との関係」欄には、例えば父、母、叔父等と記入すること。

受 検 者 心 得

1 この受検票は面接（作文）当日必ず
携帯すること。

2 面接（作文）期日及び集合時刻

令和6年3月22日（金）

時 分

(切 取 り)

通 学 に 関 す る 誓 約 書

令和6年 月 日

現 住 所

(_____)

本 人 氏 名(自署)

保 護 者 氏 名(自署)

本人入学の上は、上記現住所から通学します。

(注) 学区内に居住する予定がある場合は、居住予定の住所を現住所欄（ ）内に記入すること。

(様式7)

特別措置申請書

令和 年 月 日

福岡県立 高等学校長 殿

学校長 印

貴校志願予定の本校生徒（卒業生）の障がい等の状況は下記のとおりですので、受検に当たって、適切な措置をとられるようお願いいたします。

障がい等の種類・程度				
学校における生活状況及び指導上の配慮事項				
受検上必要と考えられる特別な配慮事項	必要と考えられる配慮事項	選抜の区分		
		一般	特色化・連携型	推薦
	(1) 座席の配慮 (内容:)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(2) 別室受検	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(3) 面接時の配慮 (内容:)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(4) 保護者による自家用車等での送迎 (駐車場の利用を含む。)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(5) 検査会場の什器（長机等）の使用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(6) 多目的トイレ、エレベーター等、 会場施設の使用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(7) 補聴器の持ち込み、使用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(8) その他物品等の持ち込み、使用 (物品等名称:)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(9) 問題用紙の拡大（拡大率 141%）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	(10) 解答用紙の拡大（拡大率 141%）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(11) その他 内容:	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
第2志望校制度による志願の有無	<input type="checkbox"/> あり（第2志望校: 高等学校） <input type="checkbox"/> なし			

- (注) 1 この特別措置の対象となる者は、身体の障がい、発達障がい又は疾病等のため通常の方法により受検することが困難と認められる者とする。
- 2 「障がい等の種類・程度」欄は、医師の診断結果等に基づいて具体的に記入すること。
- 3 「受検上必要と考えられる特別な配慮事項」欄は、必要と考えられる配慮事項ごとに、配慮が必要と考えられる選抜の区分に☑すること。なお、「選抜の区分」欄の「一般」は一般入学者選抜（Ⅱ期入学試験を含む。）、「特色化・連携型」は特色化選抜又は連携型選抜、「推薦」は推薦入学（Ⅰ期入学試験を含む。）を示すこと。
- 4 申請書の記載内容のみでは障がい等の程度を十分に把握できない場合には、医師の診断書等を添付すること。

(様式8)

定時制課程特例措置適用申請書

令和6年 月 日

福岡県立 高等学校長 殿

志願者氏名(自署) _____

下記のとおり相違ありませんので、令和6年度入学者選抜において、定時制課程の特例措置を適用されるよう申請します。

出身学校	
氏名	
生年月日	昭和 平成 年 月 日生 (歳)

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和6年 月 日

_____ 学校長 印

(注) 「生年月日」欄の () 内には、令和6年4月1日現在の年齢を記入すること。

(様式9)

令和 6 年度 福岡県立

高等学校 第2志望校制度入学志願者一覧表

(_____ 枚中の第 _____ 枚)

学科 (コース) ・系	
-------------	--

学校長 印

受検番号	志願先高等学校 (第1志望校)	氏 名	備 考
5			
10			
15			
第2志望校制度での志願者数 このページの小計			左の計 名
第2志望校制度での志願者数 総計			左の計 名

- (注)
- 1 第2志望校ごとに作成すること。
 - 2 「学科 (コース) ・系」欄には、第2志望校の学科名等を記入し、学科 (コース) ・系ごとに別葉とすること。
 - 3 「受検番号」欄は、第1志望校における受検番号を記入すること。
 - 4 「志願先高等学校 (第1志望校)」欄は、学科 (コース) ・系まで記入すること。
 - 5 過年度生は、備考欄に (過) と記入すること。
 - 6 2枚以上となる場合は、志願者数総計を最終ページに記入すること。
 - 7 A 4 判にて提出すること。